サンケイリアルエステート投資法人

2026年6月30日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内神田二丁目３番４号
サンケイリアルエステート投資法人
代表者名　　執行役員　　太田　裕一
（コード番号：2972）

資産運用会社名
株式会社サンケイビル・アセットマネジメント
代表者名　　代表取締役社長　　太田　裕一
問合せ先　　財務・IR部長　　渡邉　昭男
ＴＥＬ：03-5542-1316

# 今後の運営施策に関するお知らせ

サンケイリアルエステート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2026年５月19日付で別途公表いたしました「Tiger投資事業有限責任組合及びLion投資事業有限責任組合によるサンケイリアルエステート投資法人（証券コード：2972）投資口に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」に記載のとおり、本投資法人の投資口に対する金融商品取引法（昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。）に基づく公開買付けが不成立になったことを受け、投資口の上場を維持したまま、運用を継続しております。

本投資法人は、投資主の皆様への分配金の回復に傾注しておりますが、そのための今後の運営施策について下記のとおりお知らせします。

記

１．内部成長について

本投資法人は、引き続き、「福岡グリーンビルディング」のテナントのリースアップの実現に向けた推進のほか、既存テナントとのリレーションの強化、テナント満足度の向上を掲げ、着実な内部成長を目指してまいります。具体的には、低稼働物件のリースアップ及び賃料ギャップ（内部成長余力）のあるテナントへの積極的な賃料増額交渉について現状も継続して取り組んでおり、今後も継続して行います。

２．外部成長について

保有物件のうち「福岡グリーンビルディング」に関しては、原状回復工事及びマルチテナント向けの仕様変更のためのリニューアル工事の一部について完了する目途がついており、本投資法人は、引き続き、リテナントの推進による内部成長と並行して、譲渡の可能性・機会の探索を行っています。

また、本投資法人は、ポートフォリオの再構築を踏まえ、その他の保有物件についても、譲渡の可能性・機会を併せて検討するとともに、引き続き、株式会社サンケイビル（以下「サンケイビル」といいます。）のスポンサーサポートを最大活用し、サンケイビルのポートフォリオはもとより、サンケイビルのソーシング力を活かした第三者保有物件の取得による外部成長を持続していきます。さらに、エリアや利回りといったポートフォリオ・マトリクスのバランスを意識した分散投資を実践し、ポートフォリオの収益性と安定性の向上に努めていきます。

３．財務運営について

本投資法人は、引き続き、運用資産の中長期にわたる安定した収益の確保と着実な成長のために、財務活動の機動性及び資金繰りの安定性等に留意しつつ、適切かつ健全な財務運営を行ってまいります。具体的には、今後の借換え時における返済期限の分散化、平均残存期間の長期化など、当面は財務体質の強化に注力してまいります。

以上

＊本投資法人のホームページアドレス：https://www.s-reit.co.jp/